



# 学校便り 「志々伎の風」

No. 8

## 目指す児童像

「自然に親しむ優しい子ども」 「自分で学び考える子ども」  
 「気力・体力を高める子ども」 「将来の夢をめざす子ども」

平成30年9月4日

文責

平戸市立志々伎小学校

校長 村田 俊郎

## 【支えられて】

厳しい残暑の中、8月21日のPTA除草作業は、保護者の方39名をはじめとして総勢93名で行われました。いつものことですが、参加者の多さに志々伎小PTAの底力を感じます。このことを他校の教職員に話すと誰もが驚きます。必ず「よかところね。」と言われます。ありがとうございました。



多くの方が子どもたち（学校）に関わってくださることで、子どもたちの自己有用感や郷土愛は高まって、志々伎のために何かできることはないか考え行動し始めます。夢やあこがれが育ち始めます。

2学期も、学校から出て行ったり、保護者・地域の方々に来ていただいたりして子どもたちの心を育てていきます。引き続き、ご協力をお願いします。

さて、昨日の始業式、3年生の〇〇さんと6年生6名が2学期に頑張りたいことを発表しました。

〇〇さんは、学習発表会や収穫祭に向けてなど4つの目標を発表しました。

6年生は、一人一人が漢字一文字を提示し、漢字に関する内容の目標を発表しました。

〇〇さん「真」、〇〇さん「心」、〇〇さん「力」、〇〇さん「努」、〇〇さん「楽」、〇〇さん「努」でした。

発表した7名を含む43名の目標が達成できるように、子どもたちを支えていきます。

## 【転入のあいさつ】

〇〇…ALT

昨年の8月にアメリカのカンザス州から来ました。いなりずしが大好きです。

志々伎小学校の子どもたちと外国語の学習や給食を一緒に食べたりして、英語



を好きになり、アメリカのことをたくさん知ってほしいと思います。よろしくお願ひします。

## 【親子で読書】

少女ドロシーは、ある日大きな竜巻に襲われ、愛犬のトトとともにカンザスから見知らぬ土地へと運ばれてしまいます。そこで出会ったかかしやブリキのきこり、臆病なライオンとともに、それぞれの願いをかなえるためにエメラルドの街をめざして旅をします。

カカシは知恵を、ブリキの木こりは心を、ライオンは勇気を手に入れるという願いを叶えてもらうために…



## 【力はついている！】

全国学力学習状況調査（6年生）の結果が出ました。基礎基本の力を問うA問題では、国語も算数も全国平均をやや下回りましたが、応用・活用力を問うB問題では、全国平均を大きく上回りました。また、理科でも、全国平均を上回りました。学年全体の課題や一人一人の課題を明らかにして、2学期からの指導に生かして行きます。

No.6でお知らせした長崎県学力調査（5年生）の結果と同様に、志々伎の子どもたちは、確実に力を付けています。今後も保護者・地域の方々と協力して子どもたちの力を限りなく伸ばしていきます。